

形 ガイドライン(2022.4.1)

審委 2022-02号

得点配分の指針

違反	0.0
非常に悪い演武	5.0 – 5.2 – 5.4 – 5.6 – 5.8
平均以下の演武	6.0 – 6.2 – 6.4 – 6.6 – 6.8
平均的な演武	7.0 – 7.2 – 7.4 – 7.6 – 7.8
非常に良い演武	8.0 – 8.2 – 8.4 – 8.6 – 8.8
優れた演武	9.0 – 9.2 – 9.4 – 9.6 – 9.8
完璧な演武	10.0

違反

内 容	点数
1. 異なる形を演武した場合、又は異なる形を告げた場合。	0.0
2. 形演武開始の礼、及び終了の礼をしなかった場合。	0.0
3. 明らかに技が中断又は停止した場合。	0.0
4. 審判妨害(安全性のため審判が動かざるを得なかった場合、審判に接触した場合等)	0.0
5. 演武中に帯が落ちた場合。	0.0
6. 形及び分解時間の5分を超過した場合。	0.0
7. 分解演武における頸部への蟹鉋技。	0.0
8. 主審の指示に従わなかった場合、品行が悪かった場合。	0.0
9. 基本形、及び指定形で大きな変化があった場合。	0.0

減 点

内 容	わずか、又は 1回	大きい、又は 複数回
a) バランスを崩した場合。	0.2	0.4
b) 不正確な動き、又は不十分な作法(礼は、形の動作の一部として考慮される)、不十分なブロックや突き。	0.4	0.6
c) 非同時性の動き(個人競技-体の移動が終わる前に技を出すような動作など)。 // (団体競技-動作が一致していないことなど)。	0.4 0.8	0.6 1.0
d) 足をならしたり、胸や腕又は空手着を叩いたり、無闇に息を吐き出すなど、聞こえるような音で合図をすることは(他のチームメンバーからの合図も含む)、形演武において重要な減点要素であり、一時的にバランスを崩し減点が科せられる場合と同レベルの減点要素である。	0.8	1.0
e) 演武中に帯が緩み、臀部まで下がった場合。	0.2	0.4
f) 時間の浪費(行進を長引かせた場合も含む)、過度の礼、または演武を開始するまでに時間を取り過ぎた場合。	0.2	0.4
g) 分解の演武中に技のコントロール不足により負傷を来した場合。	0.8	1.0

内 容	わずか、又は 1回	複数回
h) 基本形、及び指定形で変化があった場合。	0.8	1.2